

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	前期：1 後期：1
レポート提出回数	前期：3 後期：3		最低出席回数	前期：1 後期：1	
使用教科書	高等学校 新地理総合 (帝国書院)		副教材等	高等学校 新地理総合 学習書 (NHK出版)	
科目の目標					
<p>(1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする事の大切さについての自覚などを深める。</p>					
期	月	内容		レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安
前	4	地図と地理情報システム		第1期 (5/29)  第2期 (6/26)  第3期 (7/31)	1,2回
	5	結びつきを深める現代社会			3,4回
	6				5,6回
	7	生活文化の多様性と国際理解			7,8回
	8	前期定試			
	9	世界の言語, 宗教と人々の生活			9~11回
後	10	地球的課題と国際協力		第4期 (10/16)	12,13回
	11			第5期 (11/13)	14,15回
	12	自然環境と防災		第6期 (12/11)	16,17回
	1	後期定試			
	2				

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	前期：1 後期：1
レポート提出回数	前期：3 後期：3		最低出席回数	前期：1 後期：1	
使用教科書	歴史総合 (東京書籍)		副教材等	歴史総合 学習書 (NHK出版)	
科目の目標					
<p>(1) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p>					
月	内容	レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安		
前	4	アジアの繁栄と西洋近代の形成	第1期 (5/29)  第2期 (6/26)  第3期 (7/31)	1, 2回	
	5	世界の一体化と多様な近代化°		3, 4回	
	6			5, 6回	
	7	第一次世界大戦と大衆社会		7, 8回	
	8	前期定試			
	9	経済危機と第二次世界大戦		9~11回	
後	10	冷戦と世界経済	第4期 (10/16)		
	11		12, 13回		
	12	世界秩序の変容と日本	第5期 (11/13)		
	1	後期定試	14, 15回		
	2		16, 17回		
			18~20回		

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	前期：2 後期：2
レポート提出回数	前期：6 後期：6		最低出席回数	前期：2 後期：2	
使用教科書	新詳 地理探究 (帝国書院)		副教材等	新詳 地理探究 学習書 (NHK出版)	
科目の目標					
<p>(1) 地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けようとする。</p> <p>(2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。</p>					
期	月	内容		レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安
前	4	自然環境 (地形・気候)		第1期 (5/29)	1～3回
	5				4～7回
	6	自然環境 (日本の自然環境・地球環境問題) 資源と産業 (農林水産業)		第2期 (6/26)	8～12回
	7	資源と産業 (食料問題 エネルギー・鉱産資源・工業)		第3期 (7/31)	13～16回
	8	前期定試			
	9	資源と産業 交通・通信と観光、貿易			18～21回
後	10	人口、村落・都市		第4期 (10/16)	22～25回
	11	現代世界の諸地域		第5期 (11/13)	26～30回
	12	現代世界におけるこれからの日本の国土像		第6期 (12/11)	31～33回
	1	後期定試			34～36回
	2			37～40回	

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	前期：2 後期：2	
レポート提出回数	前期：6 後期：6		最低出席回数	前期：2 後期：2		
使用教科書	日本史探究 (東京書籍)		副教材等	日本史探究 学習書 (NHK出版)		
科目の目標						
<p>(1) 我が国の歴史の展開に関わる諸事情について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身付けるようにする。</p> <p>(2) 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p>						
期	月	内容		レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安	
前	4	先史・古代の日本と東アジア 摂関政治と貴族文化・中世社会の成立		第1期 (5/29)	1～3回	
	5				4～7回	
	6	武家政権の成立と朝廷 武家支配の広がりと国際交流			第2期 (6/26)	8～12回
	7	近世社会の形成と幕藩体制の確立 近世社会の成熟と幕藩体制の動揺			第3期 (7/31)	13～16回
	8	前期定試				
	9	近代社会の幕開け				18～21回
後	10	近代的制度の導入と新しい国際関係		第4期 (10/16)	22～25回	
	11	国民国家と資本主義の成立 第二次世界大戦と日本		第5期 (11/13)	26～30回	
	12	終戦後の国際社会への復帰と高度経済成長 新しい国際秩序と日本の課題		第6期 (12/11)	31～33回	
	1	後期定試			34～36回	
	2				37～40回	

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	前期：2 後期：2	
レポート提出回数	前期：6 後期：6		最低出席回数	前期：2 後期：2		
使用教科書	日本史探究 (東京書籍)		副教材等	日本史探究 学習書 (NHK出版)		
科目の目標						
<p>(1) 我が国の歴史の展開に関わる諸事情について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身付けるようにする。</p> <p>(2) 我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p>						
期	月	内容		レポート 合格締切日	放送視聴 視聴回目安	
前	4	先史・古代の日本と東アジア 摂関政治と貴族文化・中世社会の成立		第1期 (5/29)	1～3回	
	5				4～7回	
	6	武家政権の成立と朝廷 武家支配の広がりと国際交流			第2期 (6/26)	8～12回
	7	近世社会の形成と幕藩体制の確立 近世社会の成熟と幕藩体制の動揺			第3期 (7/31)	13～16回
	8	前期定試				
	9	近代社会の幕開け				18～21回
後	10	近代的制度の導入と新しい国際関係		第4期 (10/16)	22～25回	
	11	国民国家と資本主義の成立 第二次世界大戦と日本		第5期 (11/13)	26～30回	
	12	終戦後の国際社会への復帰と高度経済成長 新しい国際秩序と日本の課題		第6期 (12/11)	31～33回	
	1	後期定試			34～36回	
	2				37～40回	

※面接指導日、定試、評価方法については別に記載。